



子供の頃誓った結婚に

期待を抱いているのは
僕だけじゃないはず。



まだ小さな僕の記憶には

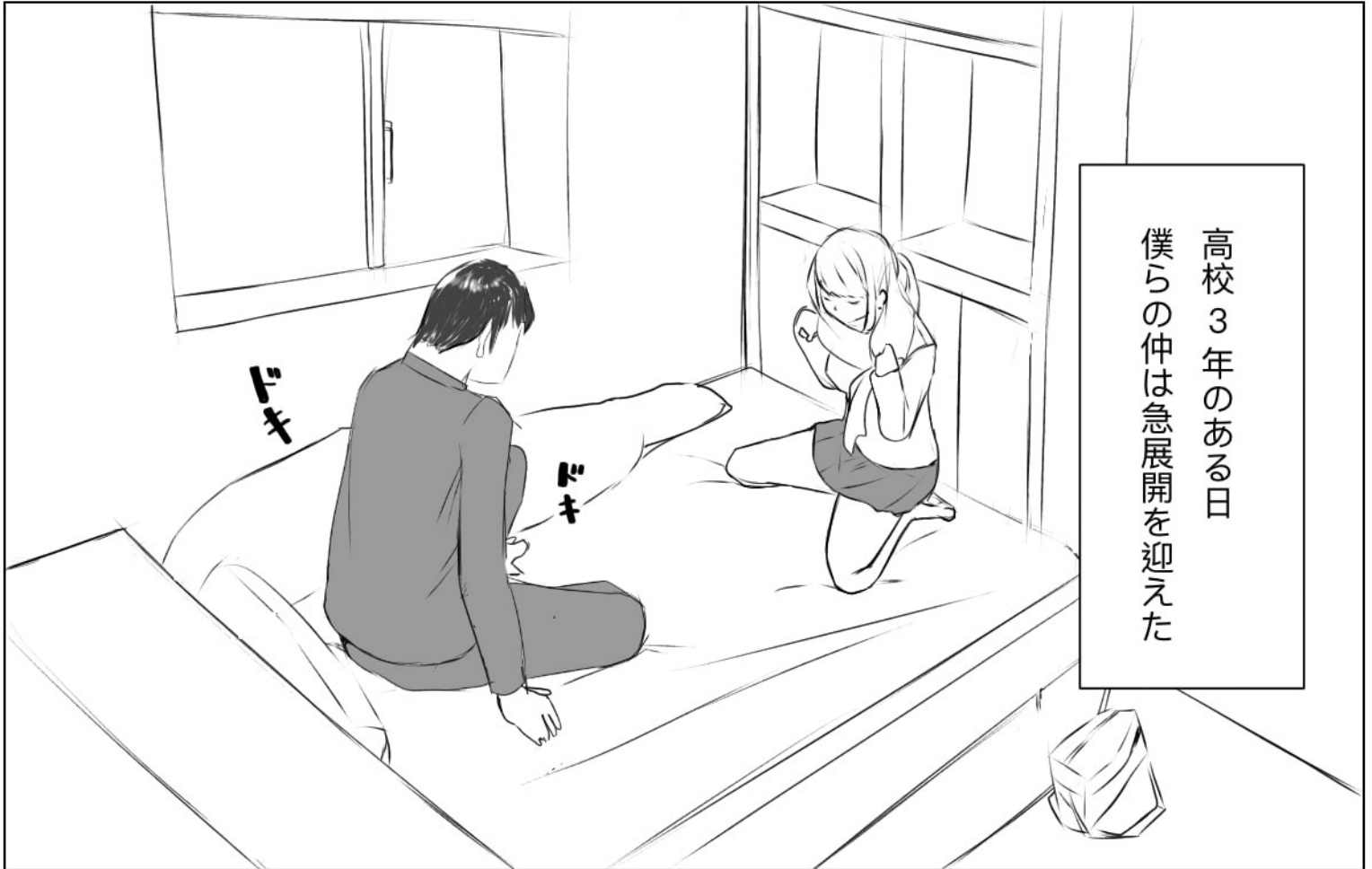
彼女との思い出だけが
雪のように積もっていった



季節は流れ



あったかい



高校3年のある日
僕らの仲は急展開を迎えた

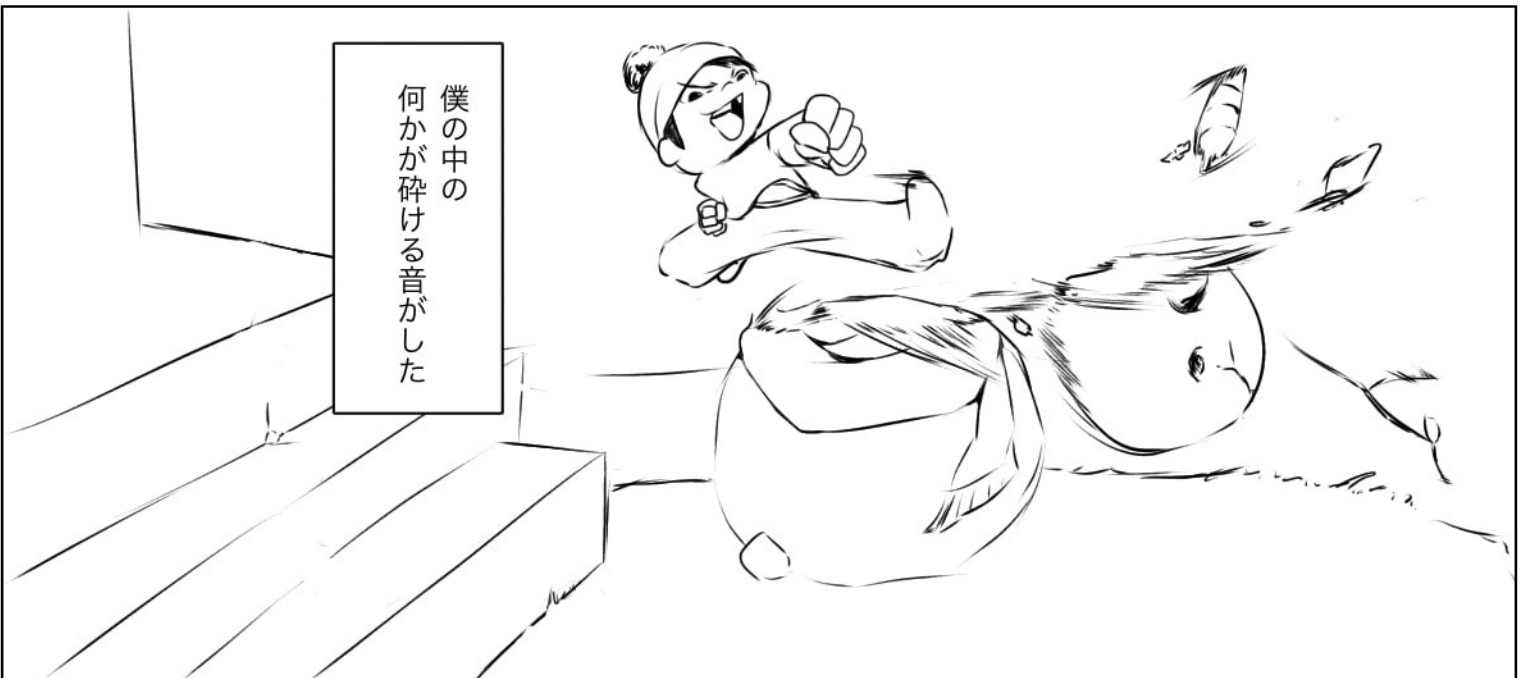
さらに彼女は
微笑みながら続けた



もう色々めんどいからさ!!
お金ちょうだい!!



僕の中の
何かが碎ける音がした





おっはい当ててあげたり

わざとパンツ
見せてあげたり

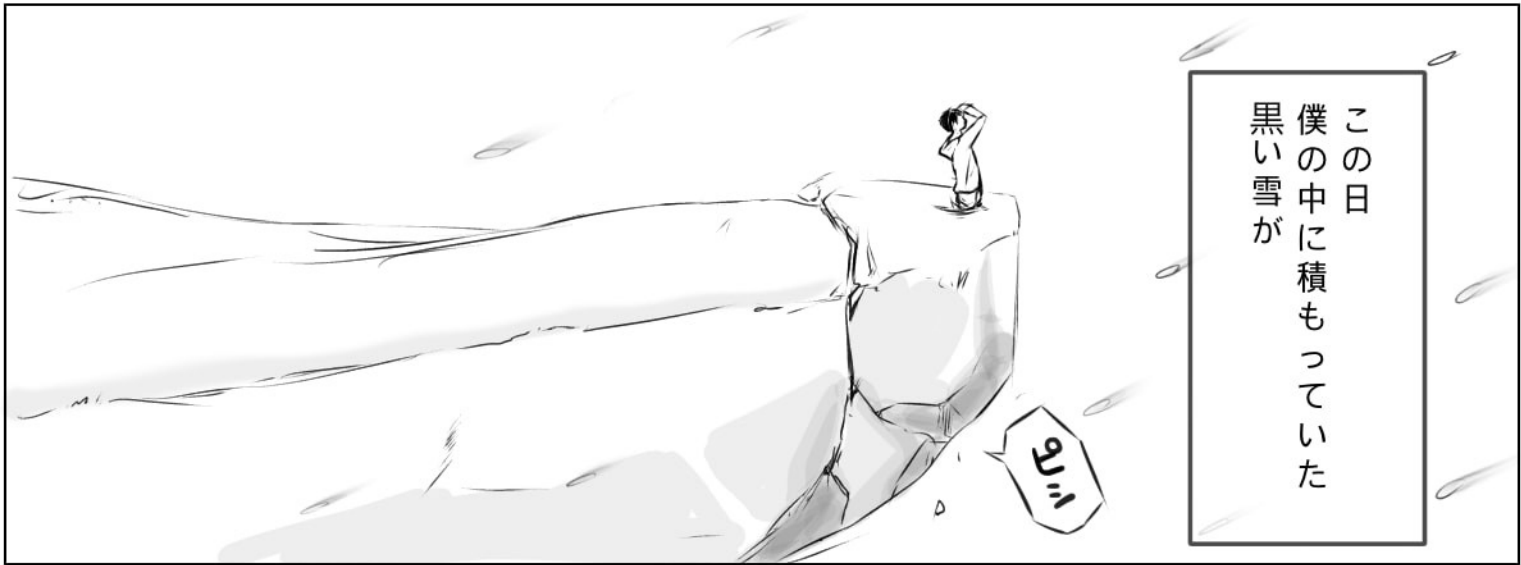
心臓水

ちんぽ



奢ってもらおう代わりに
色々してあげてたけど

もうめんどくさくなっただんだよね

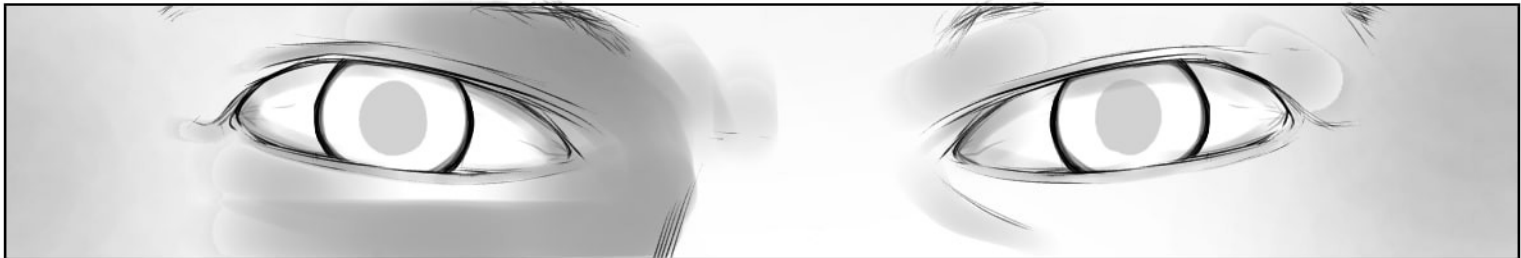



この日
僕の中に積もっていた
黒い雪が



勢いよく溶けて消えた気がした


マグマの上に落ちた岩のように






そこにはまるで
初めから何も無かったかのように

空っぽになった僕は
嘘みたいにスッキリしていた



そっか



まあそうだよな

えっ



してる事はらすわ

イロー

んー
じゃあもう



え!?

え、えんこー!?

あー
いいよ新鮮な
リアクション
しないで



消

色んなクラウドに保存してるから
無駄



はあ!?
なにが、



君の選択肢は
2つだね

フ...

開き直って
暴走し
この先の人生を
無駄にするか



僕に媚びへつらうか

ズ
ホ

選んでいいよ





人間追い詰められたら
ホントに漫画みたいな
セリフ吐くんかw



大好きな幼馴染に恋して
勝手に失恋して
悔しいからって復讐!?
ダサすぎでしょ!!



何笑ってんの、

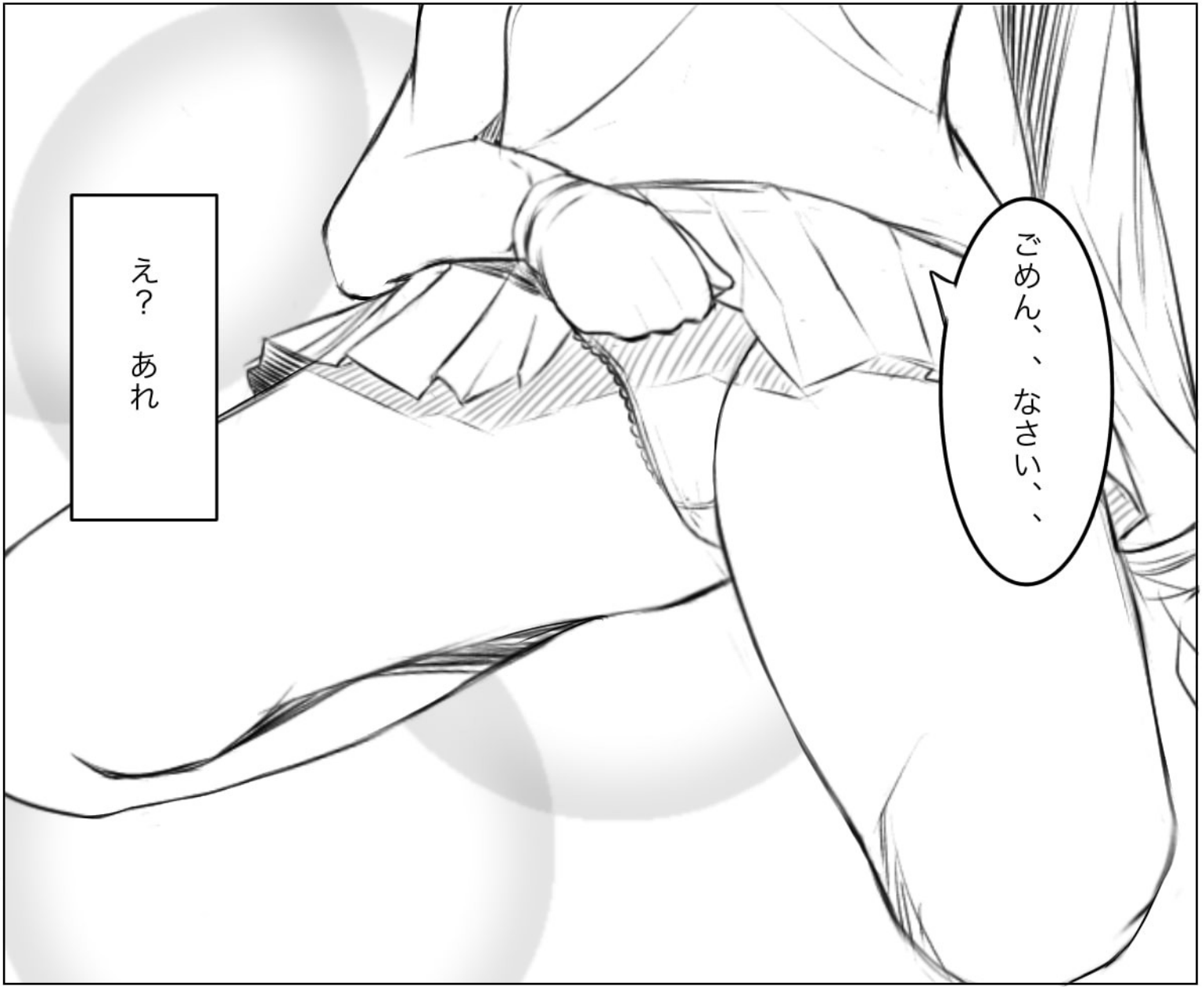


僕のネジは既に外れていた

復讐、、、
いいな
復讐するなら
もっと派手にしたいな

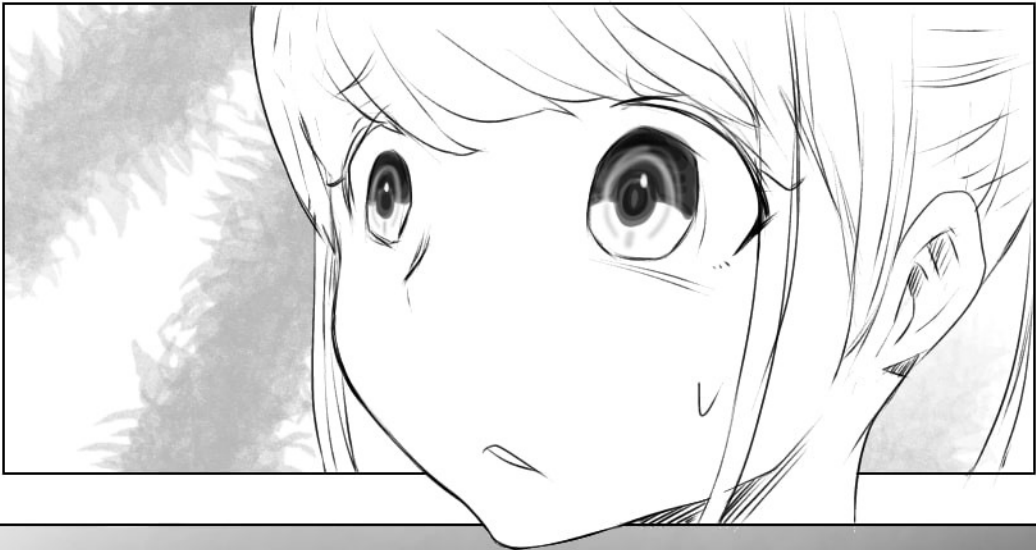






え？
あれ

ごめん、なさい、



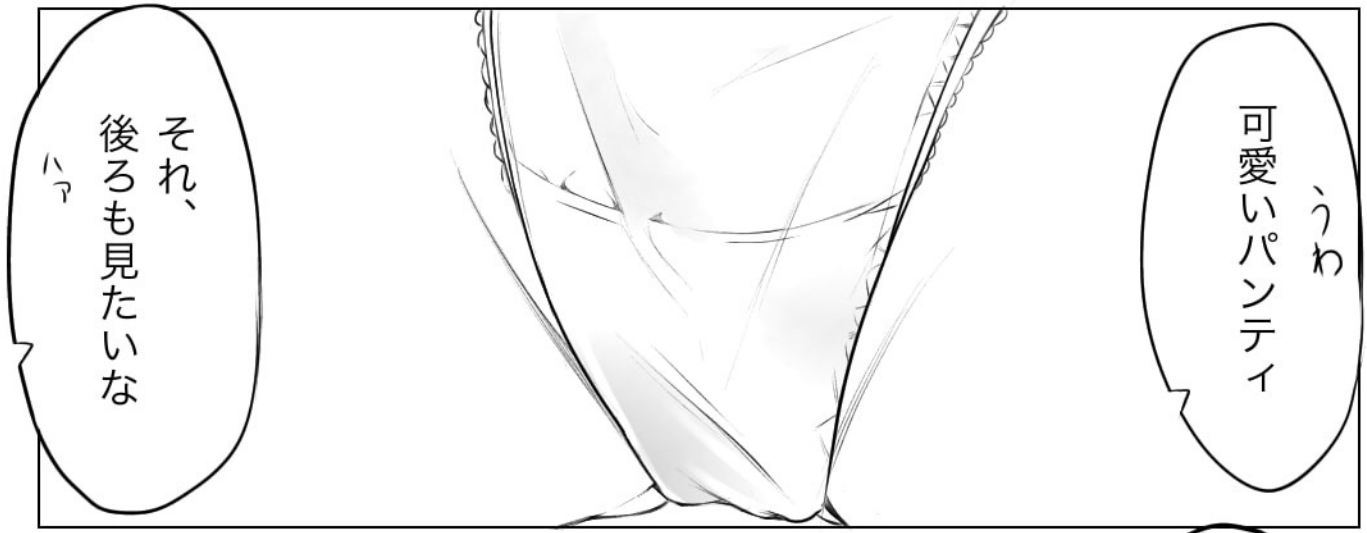
何これ、

まって、



ごめんなさい
許して、

いやだね。



可愛いパンティ

それ、
後ろも見たいな
ハァ

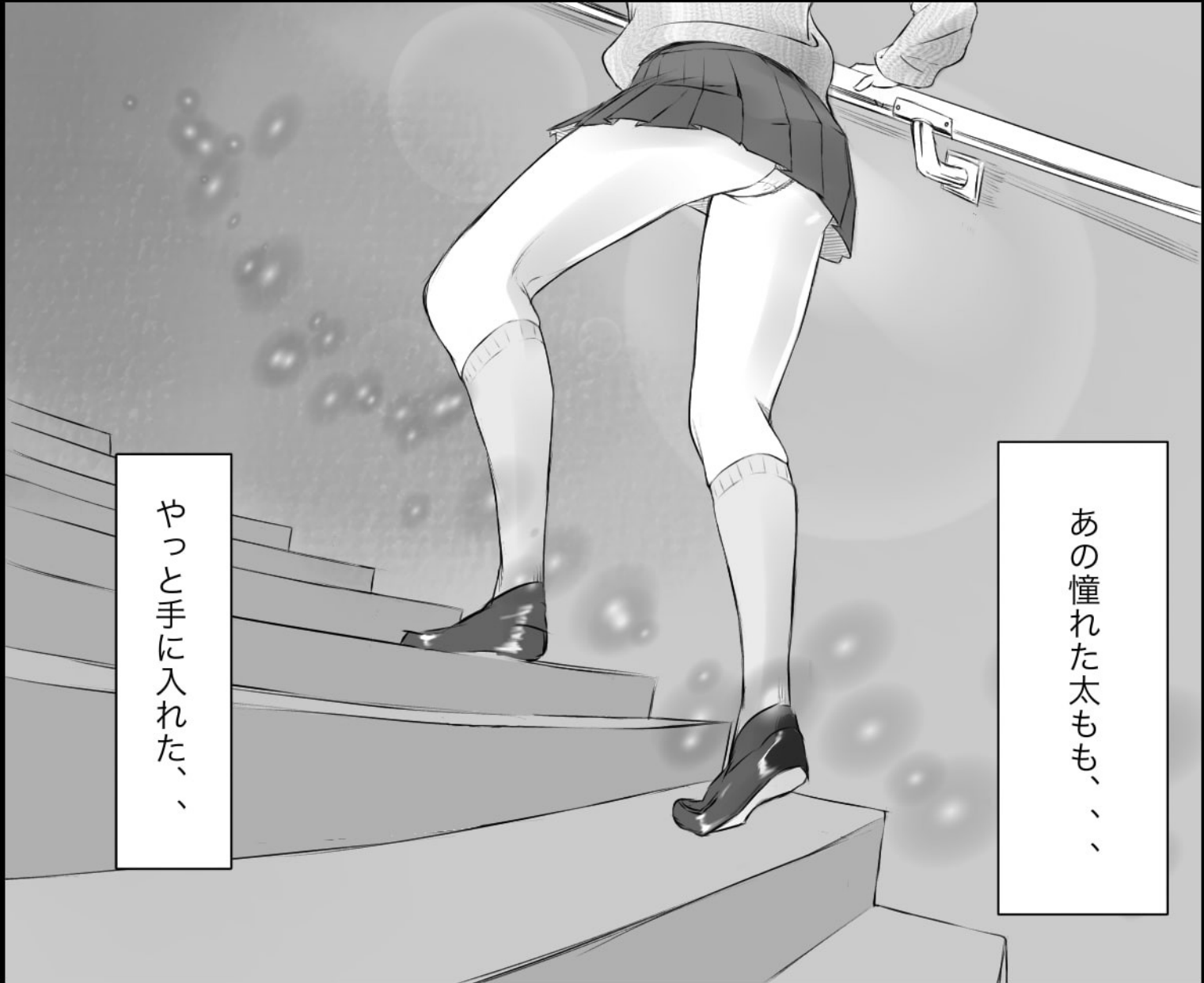


何言ってるの!?



はっ!?
え、これ

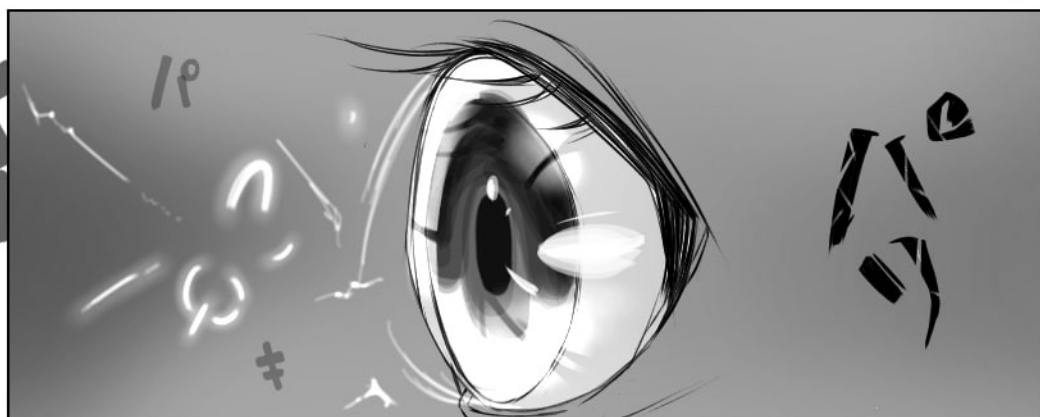
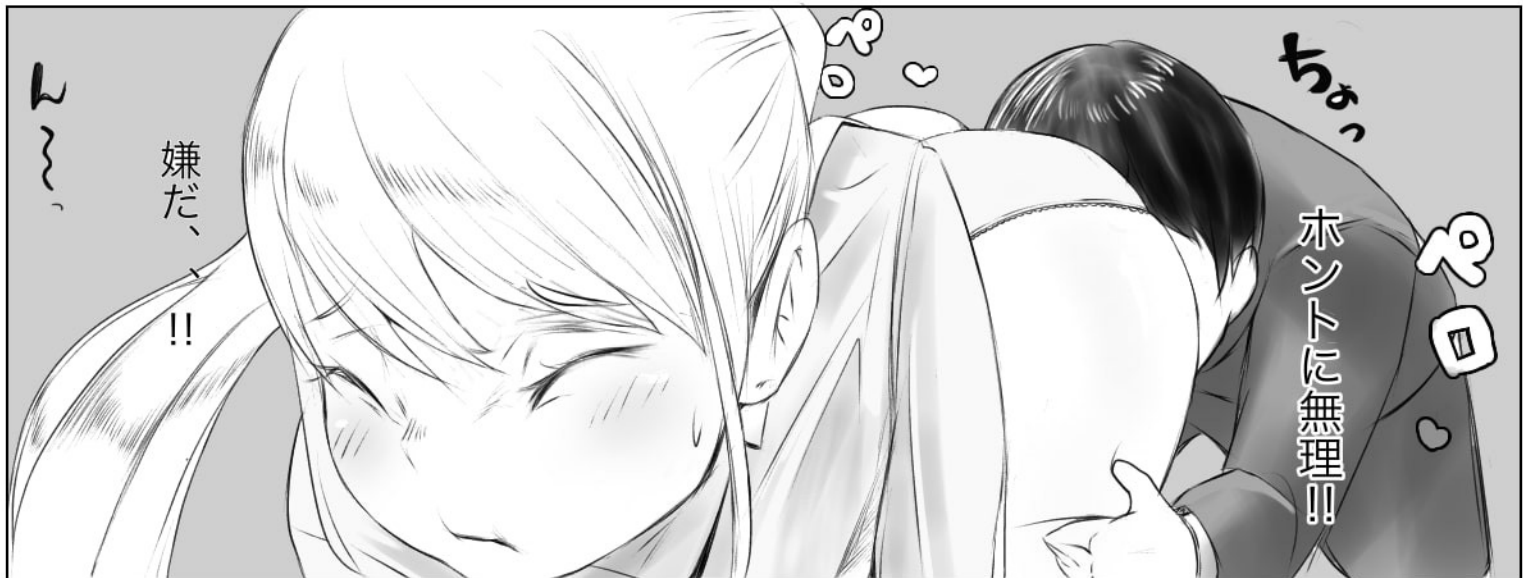
操られて、



やっと手に入れた、

あの憧れた太もも、、、



































脳は嫌がるのに

ん、

身体では拒絶できない
どうせなら脳もおかしくしてほしかった

キュルルル

それから
私がされた事は、

は、

は、

ヌロ☆...

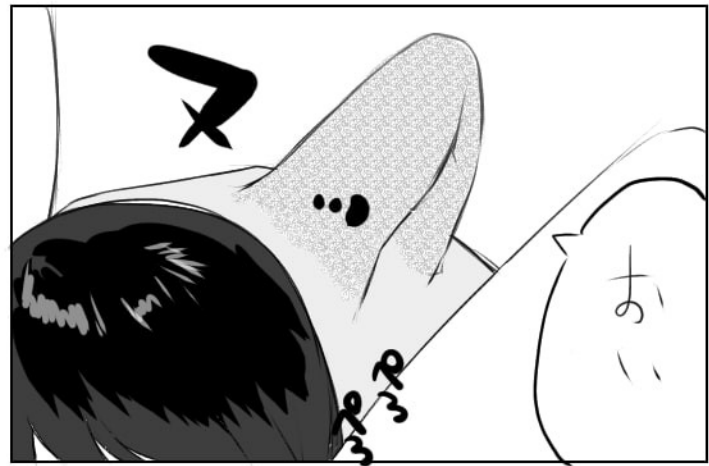
うう

ん、

思い出したくもない

ん、

ん、



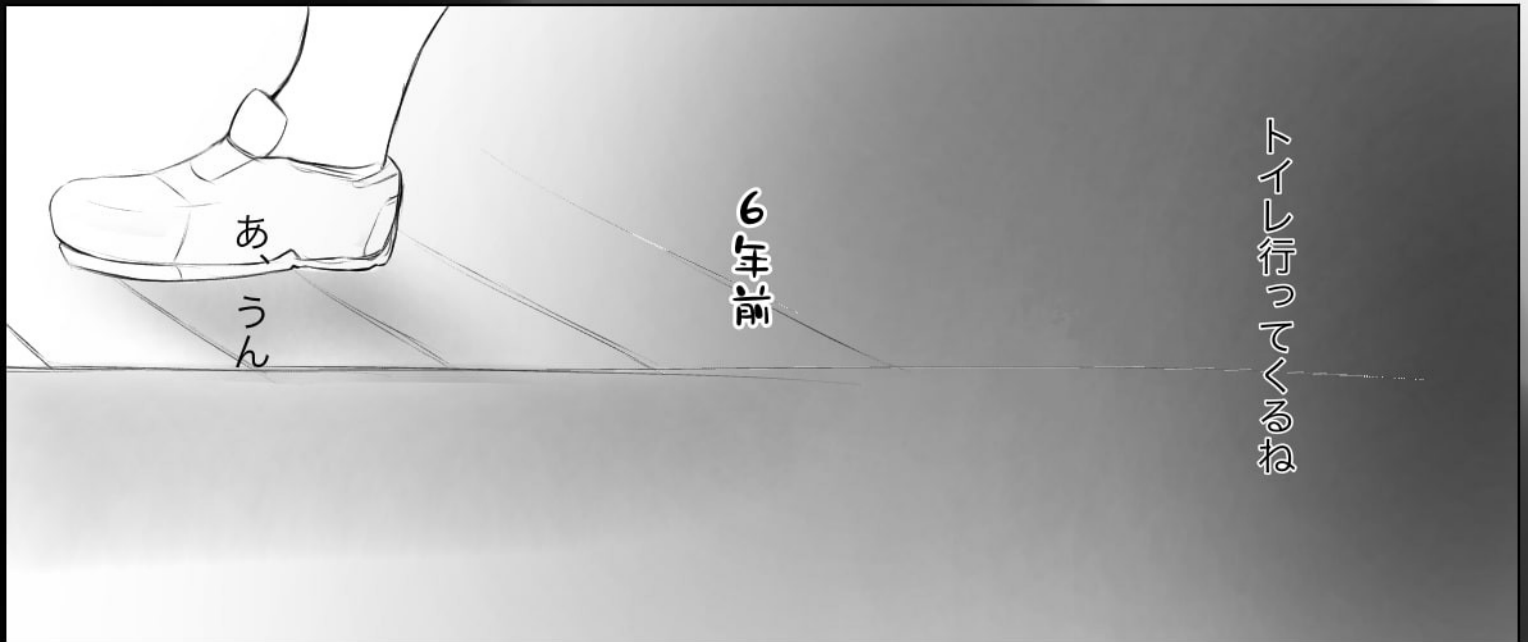


僕のみきちゃん
なのがいいいい
いいいいいい



ここからは
俺の番だ

ドカ



あ、
うん

6年前

トイレ行ってくるね



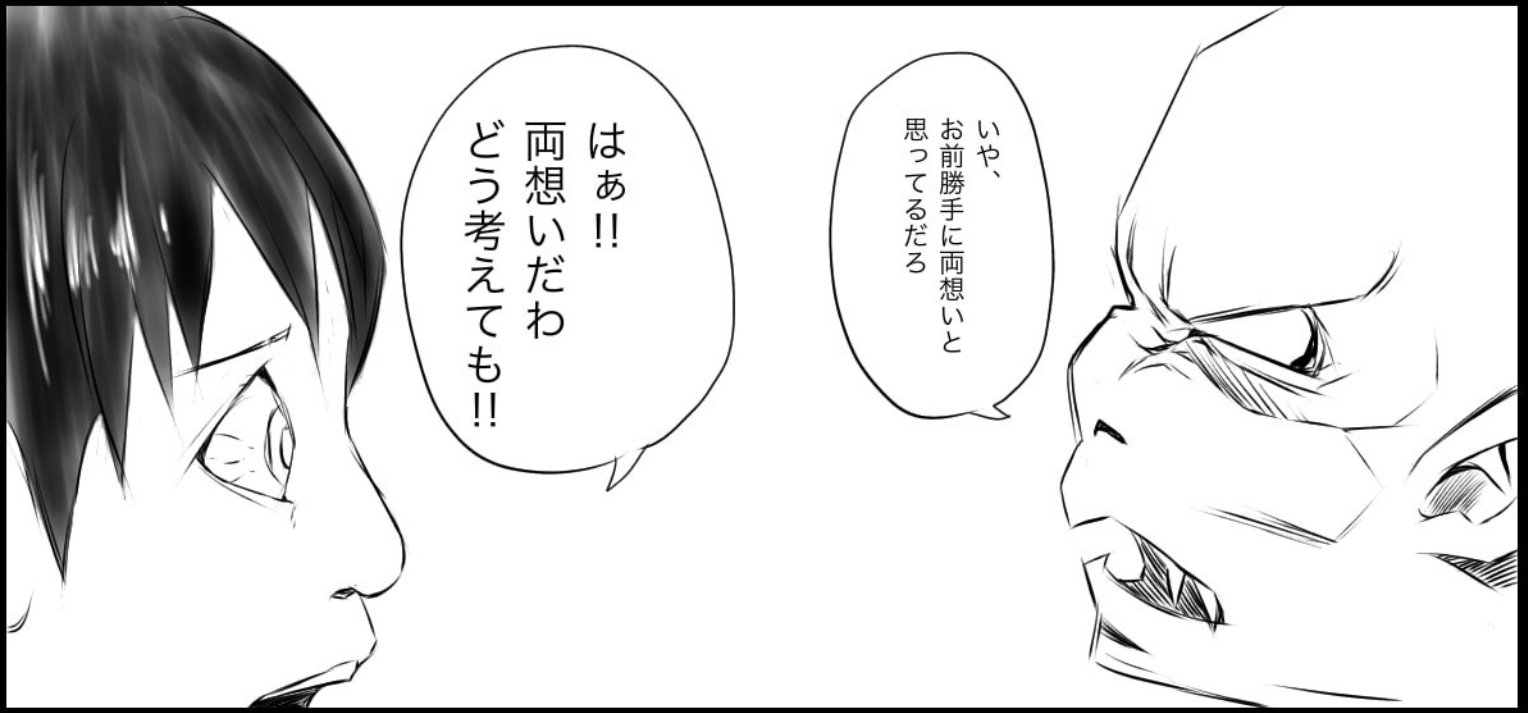
お前さ、
あんま好かれてなくなね？

だ誰？コワッ



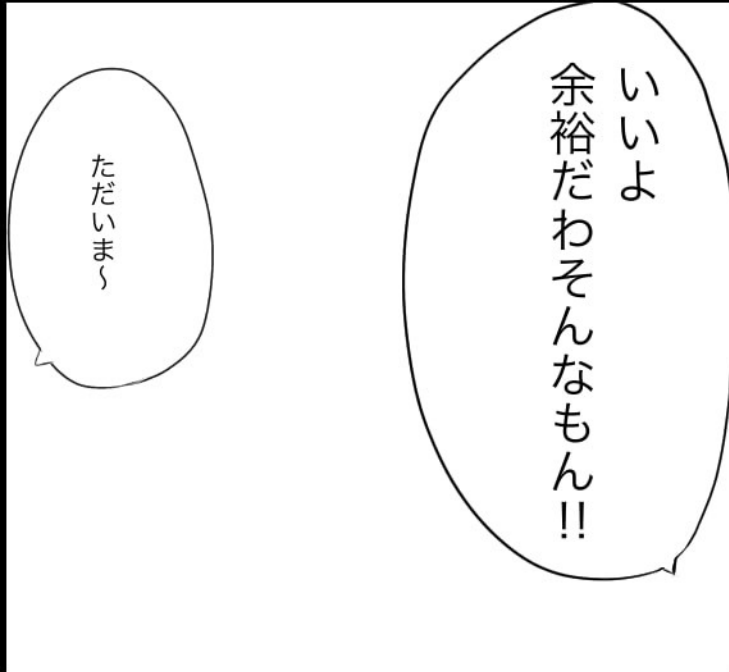
う、
わ、

ドカ



いや、
お前勝手に両想いと
思ってるだろ

はあ!!
両想いだわ
どう考えても!!



いいよ
余裕だわそんなもん!!

ただいま



いやさ、
じゃあ肩当ててさ
寄り添ってみ?



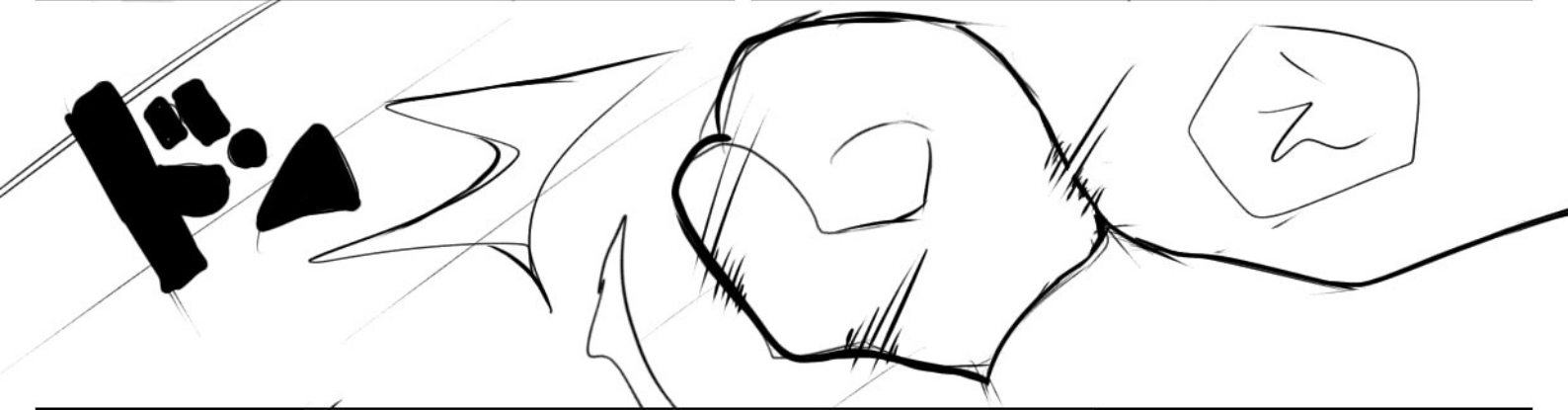
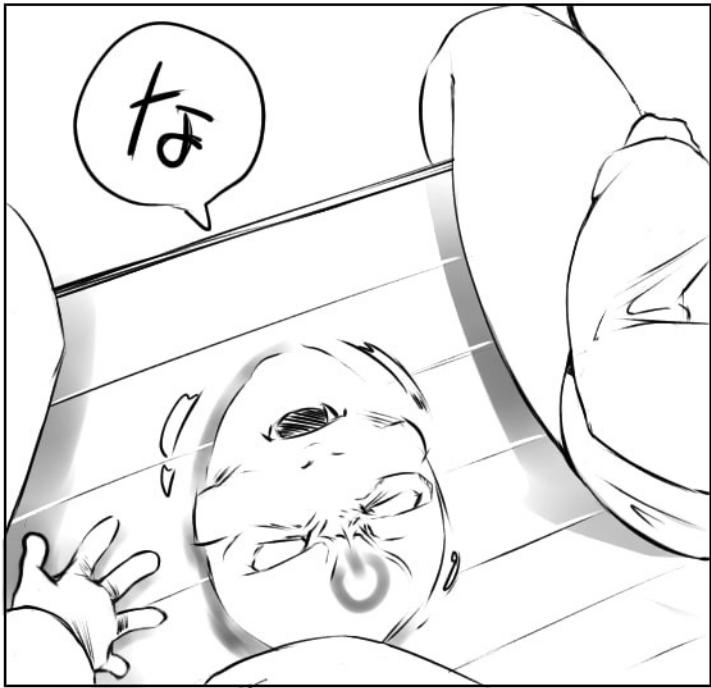
いやもうこの時点で
距離おかしい事に気づけよ

よ、

よいよ

なんか1人で
喋ってたな、









待ってよみきちちゃん



思い通りにできるなら
なんだっていい

なら、契約成立だな



俺は分かっていた

みきちちゃんが
その場しのぎで契約を交わす事を。

この時もう少し冷静に
契約内容を把握していればと
悔やむのはこれから6年後だった。

契約



① 悪魔と契約を結ぶ事で能力を得る

② 契約内容は開示しなければならない

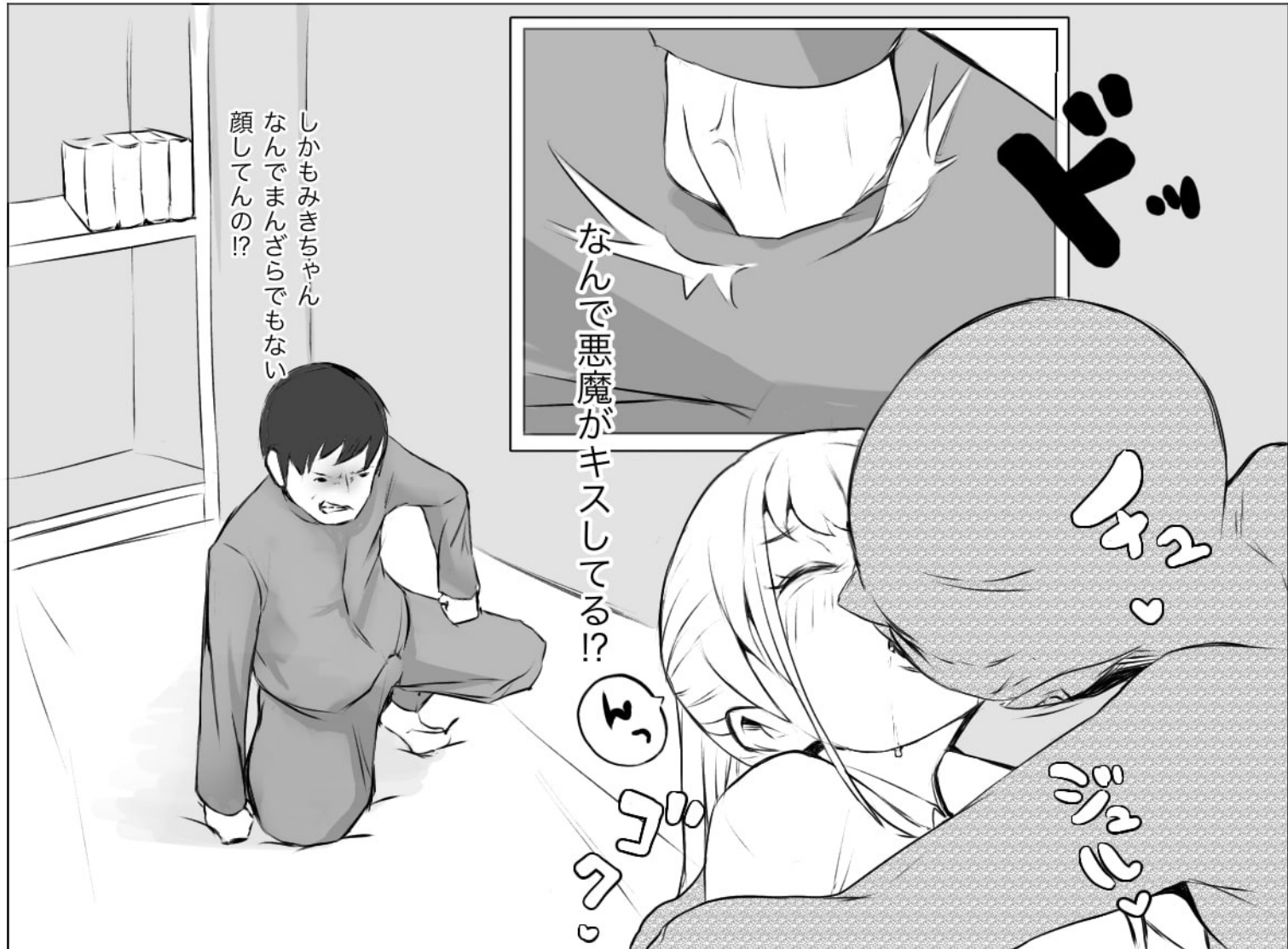
③ 契約後、悪魔の言う事に逆らう事は許されない

④ 契約者が能力発動後、悪魔は物体に触れる事ができる

☆ 異性と婚約を交わす

☆ 婚約が破棄された場合に能力が発動する

☆ 瞳を合わせる事で相手の命令信号を操る事ができる



しかもみきちちゃん
なんでまんざらでもない
顔してんの!?

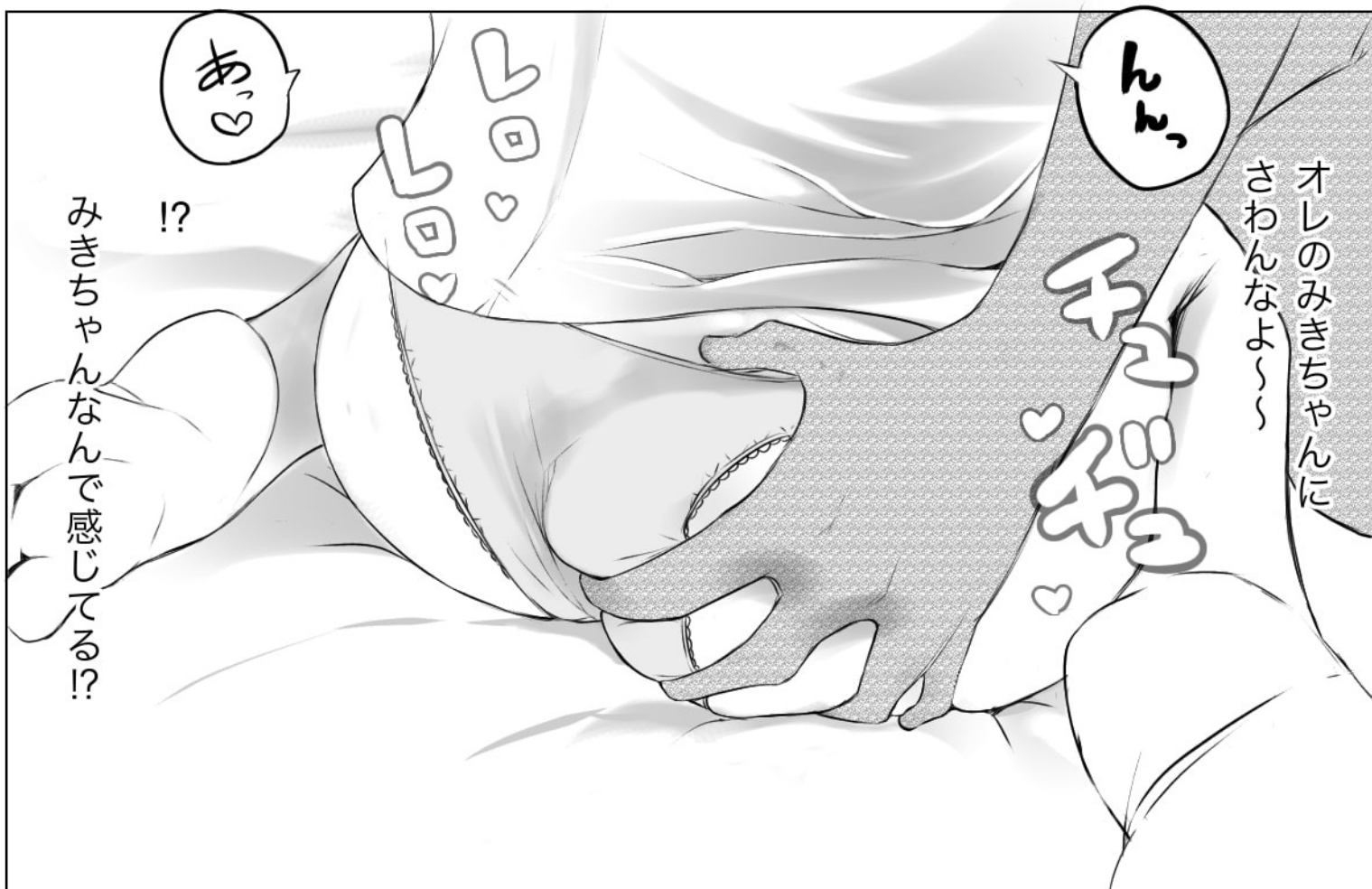
なんで悪魔がキスしてる!?

ん、
ゴ

ド

ん

ん



あ、♡

!?

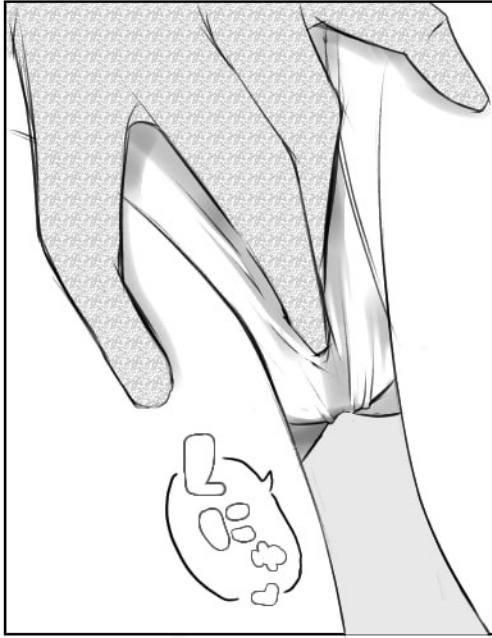
みきちちゃんなんで感じてる!?

ん

ん

おれのみきちちゃんに
さわんなよ〜





悪魔なんか
に愛撫されて



大好きな幼なじみが



なんで俺は、

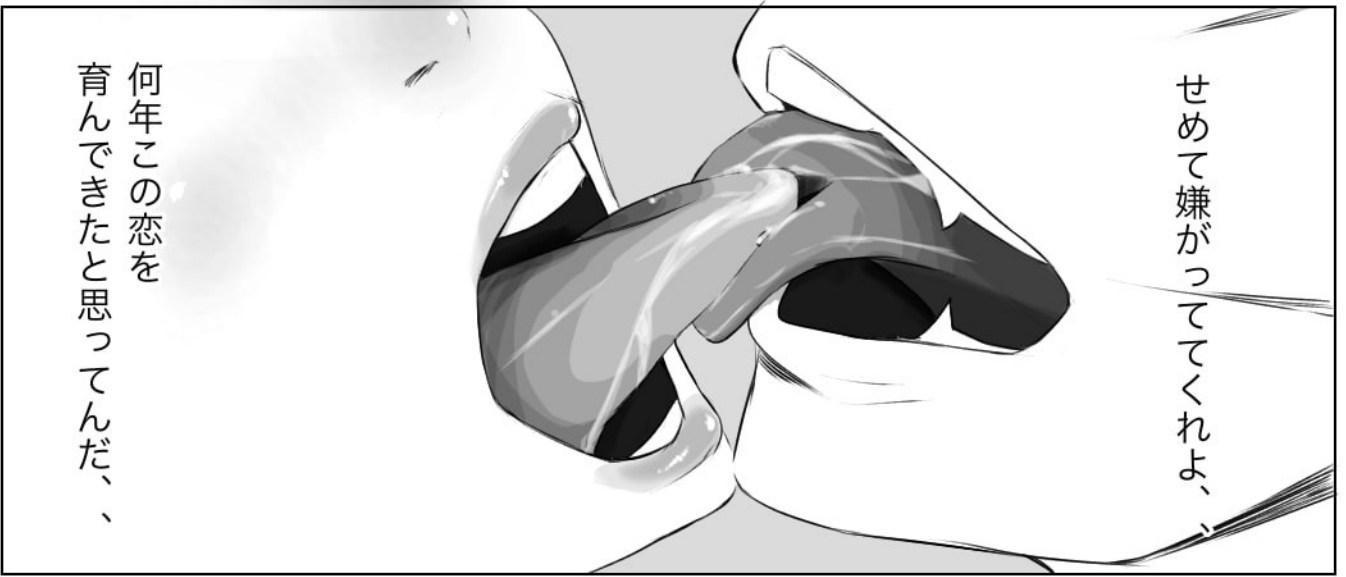


グ
グ
グ

こんなに、



こんな悲しいこと
ってあるか、



せめて嫌がっててくれよ、

何年この恋を
育んできたと思ってるんだ、



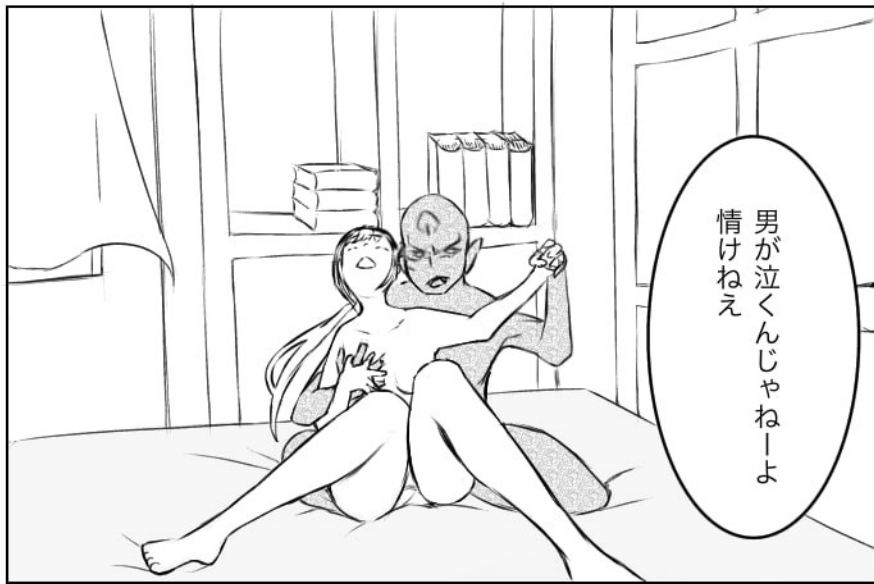
悔しい

しんじ

くそ、

ホ

ホ







おいおい
理性抑えきれて
ねーじゃねえかw

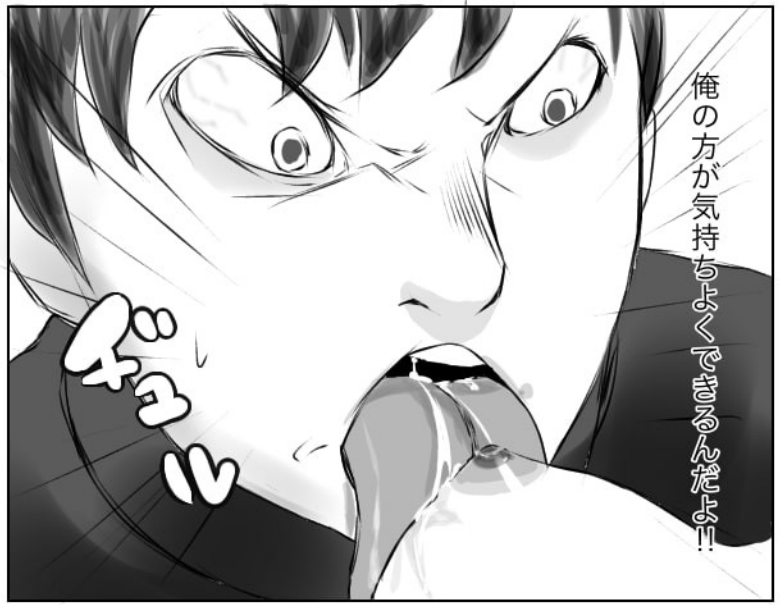
あ、
や



ああ
すこすききききき

ドドドド

ドドドド
ドドドド
ドドドド
ドドドド
ドドドド











ふおおおおおおおお



うるせえな W

お、良い、

俺のもしてくれよおおおお

どどど

びん



ギョギョギョ



…のだ

…ちゃんは俺のだ



はあ

あ

わあ
あ
あ

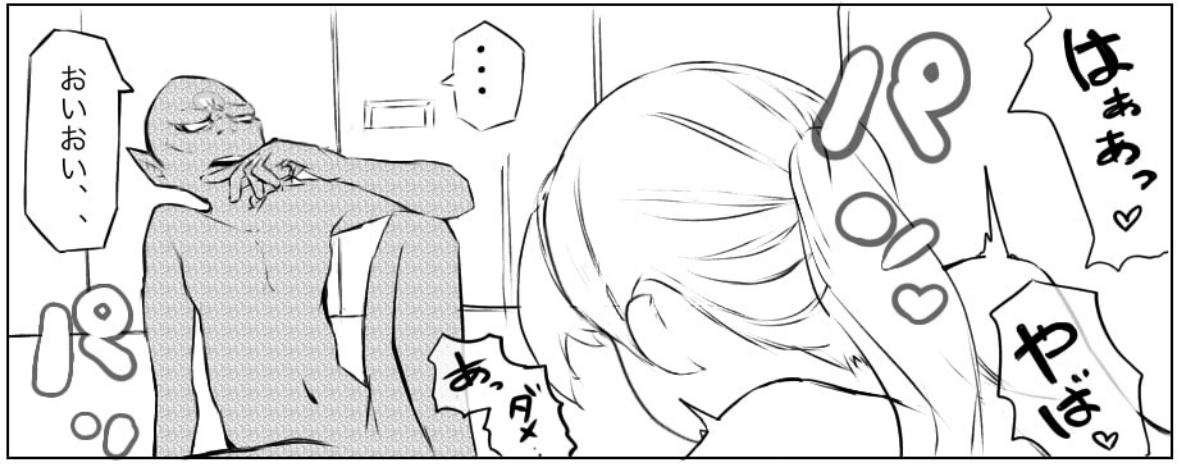


あ

あ

あ

あ









は、あ、あ

みきちちゃんの中

あつたけえッ

どろどろ



ぬち

ドロ



うう

又ポ



もう一回!!
ね?もう一回いい?

あ、あれ
なんだこれ

中を出すとか無理に
決まってるじゃん!!

最悪

ご購入頂き誠にありがとうございました。

3、逆らうと罰として悪魔を交代する

ほんとーに心から感謝しております。

ありがとうございます。





